

第5回青森県学童保育講座

主催／全国学童保育連絡協議会

後援／（予定）青森県・八戸市ほか、県内の自治体

働きながら子育てする家庭にとって、学童保育（放課後児童クラブ）はますます必要とされています。2018年に全国学童保育連絡協議会が行なった調査では、学童保育は全国で3万1,265支援の単位があり、121万1,522人の子どもたちが毎日生活しています。毎年、学童保育数と入所児童数が増え続けており、国は、「2021年度末までに約25万人分を整備し、待機児童の解消を図る。その後、女性就業率のさらなる上昇に対応できるよう整備を行い、2019年度から2023年度までの5年間で約30万人分の整備を計る」（「新・放課後子ども総合プラン」）ことと合わせて、「質の向上を図る」との目標を立てています。

学童保育では、毎日、子どもたちといっしょに生活をつくり、成長を見守る指導員の存在は重要です。指導員が、やりがいや誇りをもって仕事に打ち込むことができる環境づくりは最重要の課題です（厚生労働省令で指導員の資格や配置基準が示され、新制度施行後は、指導員の処遇の改善が図られるための予算措置がされています）。

指導員の皆さんをはじめ、保護者、運営者、行政の担当職員、議員の方々に、多く参加していただき、「学童保育の役割」「指導員の仕事」「これからの学童保育のあり方」などについて学び合い、子どもたちのよりよい生活の場を保障していくために必要なことを確かめたいと思います。

昨年に引き続き八戸市での開催となります。たくさんの方々のご参加をお待ちしています。

◆日時 2019年6月9日(日) 10時15分～15時45分（受付は9時45分より）

9:45 10:15 10:30 10:55 12:15 13:15 15:45

受付	挨拶	基調報告	全体講義	昼食	講座（講義と交流）
----	----	------	------	----	-----------

◆会場 八戸市総合福祉会館（八戸市根城8-8-115 TEL.0178-47-1651）

◆プログラム（内容）

開会挨拶 来賓挨拶	全国学童保育連絡協議会 青森県・八戸市（予定）	
基調報告 10時30分 ～10時55分	ますます高まる学童保育の必要性と指導員の役割 ～学童保育の制度が大きく変わるなかでの課題とは～ 千葉 智生（全国学童保育連絡協議会事務局次長）	
全体講義 10時55分 ～12時15分	テーマ 学童保育の役割と指導員に求められること ～子ども一人ひとりに寄り添うとは～ 講師 松浦 淳 先生（青森中央短期大学 幼児保育学科） 発達に課題を抱えている子どもも含め、子どもたちの視点に立った保育を行ううえで、一人ひとりの子どもたちを指導員がどのように受けとめていくかなどについて学びます。	
昼食休憩	12時15分～13時15分	
講座 13時15分 ～15時45分	第1講座	障害のある子を含めた生活づくり 講師：高橋 誠（全国学童保育連絡協議会 東京都文京区指導員）
	第2講座	保護者組織・連絡協議会の大切さ～情勢にもふれて 助言者：岡村 美由紀（山形県学童保育連絡協議会）

